### 仕 様 書

工事						
設計年度	令和6年度					
施工方法	請 負	三原市久井町羽倉				
工事期間						
		工事概要				
施工延長 L=300m						

浚渫土量 V=130m3

仮設工 一式



#### 特 記 仕 様 書

#### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市久井町羽倉 河川浚渫工事(普通河川仏通寺川支川)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・土木工事共通仕様書(令和6年8月)広島版(適用区分「広島」及び「広島県」)
  - ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・その他関連規格類

#### 第2節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
- (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
- (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
- (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

#### 第3節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画
  - 受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
- 2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示(デジタルサイネージによる掲示も可)し、公衆の閲覧 に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page 03060101credas1top.htm

#### 3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から 5年間保存しなければならない。 4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面(確認結果票)を作成しなければならない。 ※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法(平成14年法律第53号)第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法(昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という)第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は 第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生 土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示(デジタルサイネージによる掲示も可)し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者(搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者)に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称(搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。)及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者(搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者)に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

#### 第2章 施工条件

第1節 用地

1 現場の復旧

原形復旧とする。

第2節 公害対策

粉じん対策

内容 清掃作業において粉じんが飛散する場合は、粉じん防止の散水等を随時行うこと。

期間 土砂積込作業

第3節 建設副産物

1 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)) (指定処分(A))

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)のいずれかに搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

搬出場所 正栄工業残土処分場

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生 土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

#### 第3章 工事保険等

1 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し(保険以外の場合はそれに代わるもの)を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- 2 法定外の労災保険 の付保
  - (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約(以下「法定外の労災保険」という。)を付保しなければならない。
  - (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条(火災保険等)に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
  - (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

#### 第4章 その他

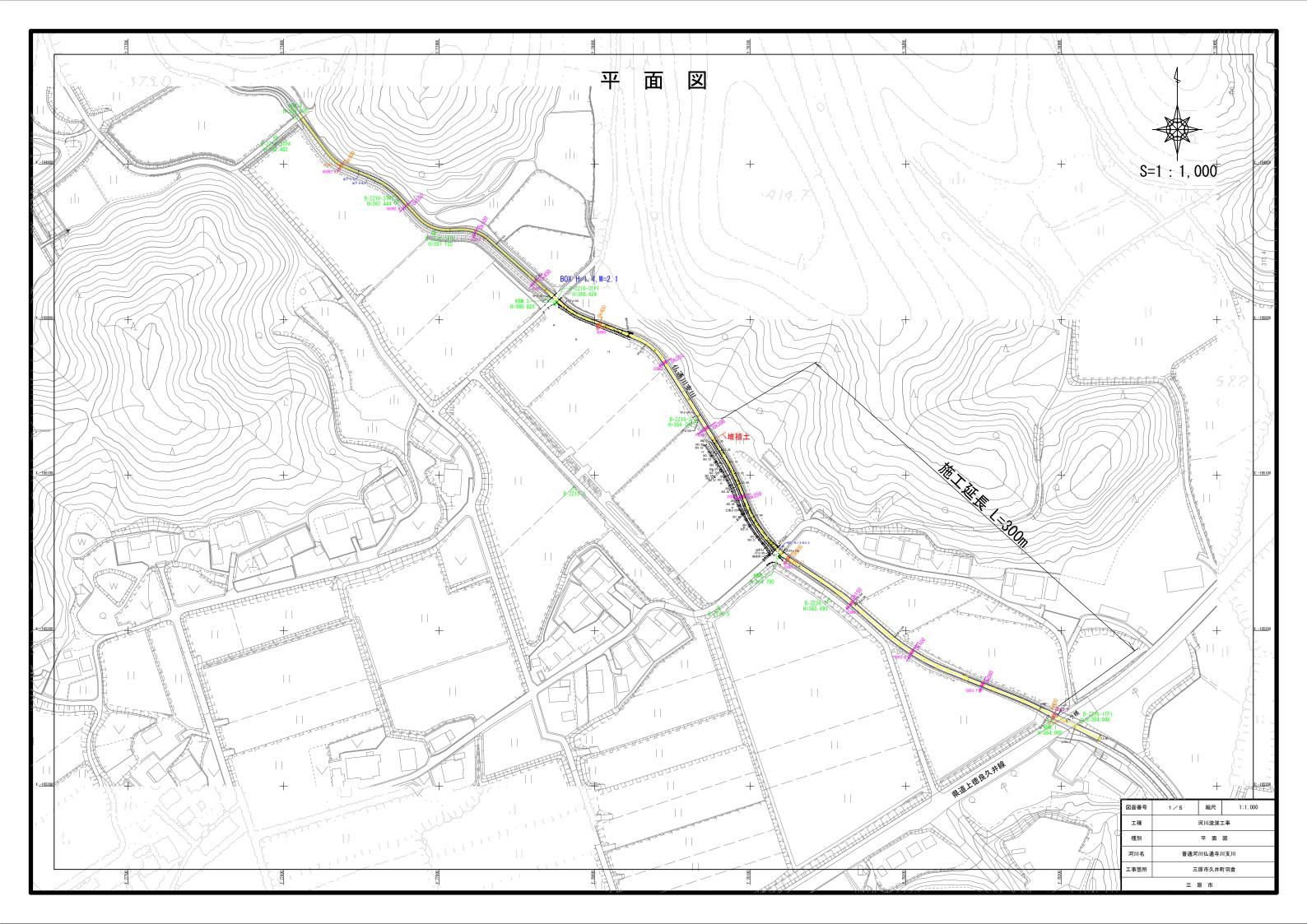
本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

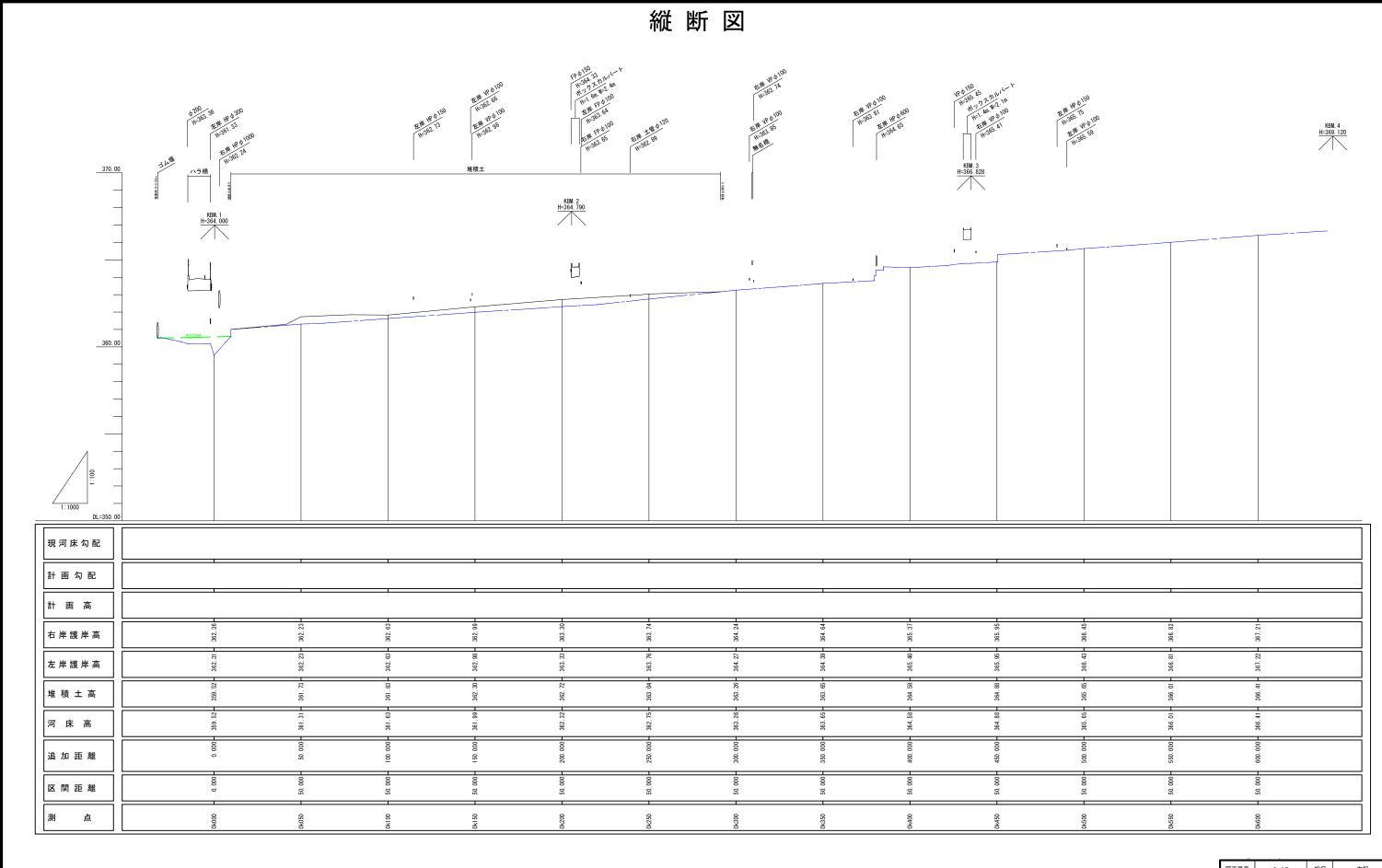
# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
   築堤・護岸				レベル1
		式	1	
河川土工		走	1	レベル2
掘削工		IV.	l l	レベル3
		式	1	
掘削	土砂 上記以外(小規模)	m2	120	レベル4
 土砂等運搬	<u>標準</u> 土砂	m3	130	レベル4
		m3	130	
仮設工		<u>-1</u> 2		レベル2
		式	1	レベル3
		式	1	
仮水路工		_15	,	レベル3
		式	1	
共通仮設費率分				
* * 共通仮設費計 * *				
* *純工事費 * *				
·花物自注意   				
* *工事原価 * *				
  一般管理費率分				
が日本民士力				
一般管理費計				
  * * 工事価格 * *				

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
**消費税相当額**				
* * 工事費計 * *				



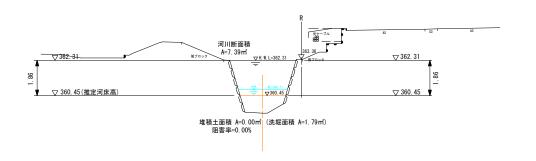


凡	例
	- 現況河床高 - 最深河床高 - 推定河床高

図面番号	2/5	縮尺	内記		
工種		河川浚渫	工事		
種別	縦 断 図				
河川名	普通河川仏通寺川支川				
工事箇所	三原市久井町羽倉				
	Ξ.	東 市			

## 横 断 図 (1/2)





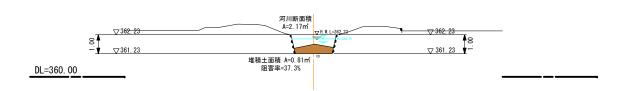
D = 50.000 **OK150** GH=362.00 FH=

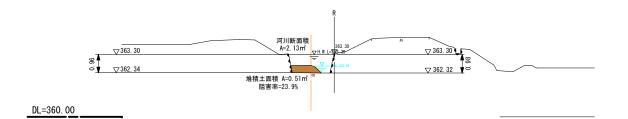


D = 50.000 **OKO50** GH=361.23 FH=

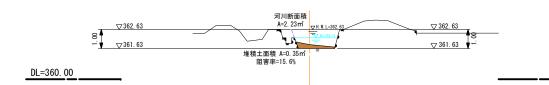
DL=355. 00

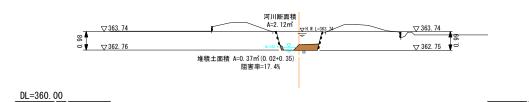
D = 50.000 **OK200** GH=362.33 FH=





D = 50.000 OK 100 GH=361.63 FH= D = 50.000 **OK250** GH=362.75 FH=





_						
図面番号	3/5	縮尺	1:100			
工種		河川浚渫	工事			
種別	横断図					
河川名	普通河川仏通寺川支川					
工事箇所	三原市久井町羽倉					
三原市						

# (2/2)横 断 図 D = 50.000 **OK450** GH=364.88 FH= ▽ 365. 95 ▽ 364. 88 堆積土面積 A=0.00㎡ 阻害率=0.0% DL=360.00 D = 50.000 **OK500** GH=365.65 FH= 河川断面積 A=1.51㎡ ▽H.W.L≦ ▽ 366. 43 ▽ 366. 65 ≈ <del>√366.43</del> ≈ <del>√</del> √366.65 DL=365.00 堆積土面積 A=0.01㎡ 阻害率=0.6% D = 50.000 **OK550** GH=366.01 FH= ▽ 364. 64 ▽ 363. 65 河川断面積 A=1.56㎡ \(\sigma \) \(\sigma \) 366.81 \(\sigma \) \(\sigma \) 366.01 ▽ 366. 81 ▽ 366. 01 ▼ ○ 堆積土面積 A=0.03㎡ 阻害率=1.9% DL=365. 00 D = **OK600** GH=366. 41 FH= √ 365. 37 √ 364. 58 √ ⊙ 河川断面積 A=1.53㎡ ♥ \$\frac{\nabla 367.20}{\nabla 366.41} <del>√367.20</del>

D = 50.000 **OK300** GH=363.26 FH=

河川断面積 A=2.15㎡

D = 50.000 **OK350** GH=363.65 FH=

河川断面積 A=2.19㎡ ▽H.W.L=364

D = 50.000 **OK400** GH=364.58 FH=

河料断面積 A<sup>#</sup>1.53㎡<sub>、</sub>

堆積土面積 A=0.16㎡ 阻害率=10.4%

Joen 1 堆積土面積 A=0.01㎡ 阻害率=0.4%

堆積土面積 A=0.00m 阻害率=0.0%

<del>365. 37</del>
<del>2</del>
<del>364. 58</del>
<del>2</del>
<del>364. 58</del>

DL=360.00

DL=360.00

DL=360. 00

図面番号	4/5	縮尺	1:100			
工種		河川浚渫二	工事			
種別	横断図					
河川名	普通河川仏通寺川支川					
工事箇所	三原市久井町羽倉					
三原市						

√366.41

堆積土面積 A=0.01㎡ 阻害率=0.6%

DL=365. 00

# 総括情報表

更回数	0		凡例	"!
i用単価地区	68 三原市(久井)		Co・・・コンクリート DT・・・・ダンプトラック	As ・・・アスファルト BH ・・・バックホウ
值通用日	00-06.10.01(0)		DI・・・・タフフトフック	TC・・・トラッククレーン
			RTC・・・ラフテレーンクレ-	
経費体系	1 公共(一般)			
	当世代	前世代		
.種	01 河川工事			
江地域・工事場所区分	00 補正なし			
[興補正区分 ](大禄正区八	00 補正なし   00 補正なし			
l休補正区分 l場事務所等の貸与区分	00 補正なし			
て T 補正区分	00   補正なし			
-期補正係数	00 補正なし			
急工事区分	00 通常工事 0%			
i払金支出割合区分	00 補正無し			
!約保証区分	03   補正しない			
7 <del>4</del> - 미 + + 사 및 # + 가 및 # + 가 및 # #				
		[ , 労務費のほか各種経費(法定福利費の 『あり , 本積算ではこれらを現場管理費等		
「柔句貝担領,刃物自垤貝 )一部として率計上してい		. めり,平恒昇ではこれりで坑場自注員等	f	
	<b>5</b> 0			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
	4	式			
河川土工	<u> </u>	I/			Y1A0101 レベル2
71/11					7772
40 VI T	1	式			V44040404
掘削工					Y1A010101 レベル3
	1	式			
掘削					Y1A01010101レベル4
土砂 上記以外(小規模) 標準					
1125 +	130	m3			
掘削					SPK24040001 00
土砂 上記以外(小規模)					
標準	130	m3			単第0-0001 表
土砂等運搬	130	IIIO			1401010102レベル4   Y1A01010102レベル4
土砂					
	400				
 土砂等運搬	130	m3			SPK24040002 00
					31 N24040002 00
DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)					
	130	m3			単第0 -0002 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
「処分費等」の取扱いによる					

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費					F00000100 00
	130	m3			
仮設工	130	IIIO			Y1A0115 レベル2
					TIMOTIO
	1	式			
工事用道路工					Y1A011501 レベル3
	1	式			
工事用道路盛土	-				Y1A01150101レベル4
施工幅員4.0m以上					
	470				
L	170	m3			SPK24040004 00
施工幅員4.0m以上					3FR24040004 00
施工数量20,000m3未満 障害無し					
	170	m3			単第0 -0003 表
購入土					F000000200 00
	230	m3			
上————————————————————————————————————	230	IIIO			SPK24040002 00
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)					S. 1.2.10.10052
DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)					
I TO NO.	170	m3			単第0 -0004 表
掘削					SPK24040001 00
土砂 上記以外(小規模) 標準					
1 <del>111   111 </del>	190	m3			単第0 -0001 表
土砂等運搬					SPK24040002 00
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)	400	0			₩₩ <b>2</b> 0000 ±
	190	m3			単第0 -0002 表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 (表土)					SPK24040001 00
土砂 上記以外(小規模)					
標準					W 575
	40	m3			単第0 -0005 表
路体(築堤)盛土(表土)					SPK24040004 00
施工幅員2.5m未満					
	40	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】		1110			#0041
「処分費等」の取扱いによる					,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
処分費					F000000100 00
	400	2			
	190	m3			Y1A01150103レベル4
					11A01130103 D7 \704
<del>                                      </del>					
	247	m2			
敷砂利					S0283 00
再生クラッシャーラン (RC-40)					
IC Link T	25	m3			単第0 -0007 表
仮水路工					Y1A011508 レベル3
	1	式			
	<u> </u>	1/			Y1A01150803レベル4
ロンルルンロ					777
	55	m			
暗渠排水管					SPK24040092 00
据付・撤去 波状管及び網状管 50~150mm					
シングル 合成樹脂排水材 呼び径100mm					₩ <b>₩</b>
	55	m			単第0 -0009 表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
**直接工事費**					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
六. 一					20019
計算情報					
対象額					
<u>率</u> * * 共通仮設費計 * *					
// CIARSEII					
* *純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報					
対象額					
<u>率</u> * * 工事原価 * *					
** **					
一般管理費率分					前払補正率
計算情報					
対象額					
以后往見引					

費目・工種・施工名称など **工事価格**	数量	単位	単価	金額	備考
* *工事価格 * *		, ,	1 10		110 5
* *消費税相当額 * *					
計算情報					
計算情報 対象額					
× * 工事費計 * *					
^ ^ 上事質計 ^ ^ 					

掘削 SPK24040001 単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模) 当り 標準 材料構成比: 11.04% 市場単価構成比: 標準単価: 1,212.30000 61.70% 0.00% 単価(東京地区) 備考 代表機労材規格(積算地区) 構成比 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) バックホウ(クローラ型) バックホウ(クローラ型) MTPC00062 標準型・排2 標準型・排2 MTPT00062 27.26% 山積0.28/平積0.2m3 山積0.28/平積0.2m3 運転手(特殊) 運転手(特殊) RTPC00006 RTPT00006 61.70% 軽油 軽油パトロール給油 TTPC00013 パトロール給油,2~4KL積載車給油 11.04% TTPT00013 積算単価 積算単価 EP001 A=1 土砂 B=5 上記以外(小規模) E=7 標準

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0002 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超) 当り 機械構成比: 24.45% 市場単価構成比: 標準単価: 労務構成比: 材料構成比: 12.13% 1,943.10000 63.42% 0.00% 代表機労材規格(積算地区) 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 構成比 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] MTPC00017T1 4t積級 24.45% 4t積級 MTPT00017T1 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) 運転手(一般) 運転手(一般) RTPC00007 RTPT00007 63.42% 軽油 軽油パトロール給油 TTPC00013 パトロール給油,2~4KL積載車給油 12.13% TTPT00013 積算単価 積算単価 EP001 B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し D=1F=28 距離6.0km以下(5.0km超)

SPK24040004

単第0 -0003 表

路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 当り 施工数量20,000m3未満 障害無し

		料構成比: 15.1		0.00%	標準単価:	231.60000
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(夏	東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ			<賃>ブルドーザ			KTPC00036
湿地,7t級	11.28%		湿地,7t級	H 24 14 \ 15 E2 72		KTPT00036
排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音			排出ガス対策型(第1,2次	<b>基準値) 仏騒首</b>		
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型)			振動ローラ(土工用)			KTPC00058
質量11~12t	6.69%		[フラット・シングルドラ	·ム型1		KTPT00058
排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音			質量11~12t			
`▽±= - ブ / 4+ T+ \			<b>、</b> マキューブ / 4+ 7+ \			DTDOOOOO
運転手(特殊)	46.30%		運転手(特殊)			RTPC00006 RTPT00006
	46.30%					KIPIUUUUb
普通作業員			普通作業員			RTPC00002
	20.63%					RTPT00002
軽油			軽油パトロール給油			TTPC00013
パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.10%					TTPT00013
積算単価						EP001
1307T 1 IM			1369F 1 IM			
A=3 施工幅員4.0m以上				),000m3未満		
C=1 障害無し			D-1 //巴工奴里20			
THIM						

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0004 表 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超) 当り 機械構成比: 24.45% 市場単価構成比: 標準単価: 2.119.70000 労務構成比: 材料構成比: 12.13% 63.42% 0.00% 代表機労材規格(積算地区) 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 構成比 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] MTPC00017T1 4t積級 24.45% 4t積級 MTPT00017T1 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) 運転手(一般) 運転手(一般) RTPC00007 RTPT00007 63.42% 軽油 軽油パトロール給油 TTPC00013 パトロール給油,2~4KL積載車給油 12.13% TTPT00013 積算単価 積算単価 EP001 B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し D=1距離7.5km以下(6.0km超) F=33

土砂 上記以外(小規模) 当り 標準 機械構成比: 27.26% 労務構成比: 材料構成比: 11.04% 市場単価構成比: 標準単価: 1,212.30000 61.70% 0.00% 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 代表機労材規格(積算地区) 構成比 単価(積算地区) バックホウ(クローラ型) バックホウ(クローラ型) MTPC00062 標準型・排2 標準型・排2 MTPT00062 27.26% 山積0.28/平積0.2m3 山積0.28/平積0.2m3 運転手(特殊) 運転手(特殊) RTPC00006 RTPT00006 61.70% 軽油 軽油パトロール給油 TTPC00013 パトロール給油,2~4KL積載車給油 11.04% TTPT00013 積算単価 積算単価 EP001 B=5 A=1 土砂 上記以外(小規模) E=7 標準

路体(築堤)盛土(表土) 施工幅員2.5m未満 機械構成比: 0.70%

SPK24040004

単第0 -0006 表

m3 当り

・		料構成比: 0.24%	市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	6,330.20
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
(賃>振動ローラ(ハンドガイド式)		7	辰動ローラ(舗装用)		KTPC00008
質量0.8~1.1t	0.70%		[八ンドガイド式]		KTPT00008
			質量0.8~1.1t		
#\ <b>7</b> /LW D					DTD00000
普通作業員	00.00%	1	<b>普通作業員</b>		RTPC00002
	90.63%				RTPT00002
寺殊作業員			寺殊作業員		RTPC00001
·对尔TF耒貝	8.43%	1	·方/木作来貝		RTPT00001
	8.43%				RIPIUUUUI
			経油パトロール給油		TTPC00013
パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.24%	'			TTPT00013
/ \ \	0.2.70				111100010
<b>責算単価</b>		7	責算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

敷砂利 エキクラッシャーラン (RC-40)

単第0 -0007 表

5人1ノイリ 五十 カニッシュ ニン・(DC 40)	30203				年第0 -0007 农
<u> 写生クラッシャーラン (RC-40)</u>	数量	 単位	単価	金額	10 m3 当り 備考
普通作業員	×^ <del>=</del>	<u> </u>	—— IIII	<u>₩</u>	im 5
	1.000	人			
再生クラッシャラン	40.000				40*4.0
40 ~ Omm	12.000	m3			10*1.2
機-1_バックホウ運転					単第0-0008 表
クローラ[標準]山積0.8m3 (平積0.6m3)	2.000	時間			, , ,
排出ガス対策型3次基準					
諸雑費	4	式			
	1	ΙV			
* * * 合計 * * *	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	'	IIIO			
A=2 再生クラッシャーラン (RC-40)					
			1	1	

機-1\_バックホウ運転

S9006

単第0 -0008 表

似・1_ハック かり埋料	39006				早年0-0000 衣		
クローラ[標準]山積0.8m3 (平積0.6m3) 排出	ガス対策型3次	<b>基準</b>			1	時間	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	<u> </u>	
運転手(特殊)	XA.E.	T 12	— іш	31Z FIX	THE T		
連転士(行外)							
	0.17	人					
軽油							
	15.00						
パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.00	L					
バックホウ(クローラ型)							
標準型・排3	1	時間					
	'	H-0100					
山積0.8/平積0.6m3							
諸雑費							
	1	式					
* * * 単位当たり * * *	1	時間					
A=4 クローラ[標準]山積0.8m3 (平積			B=1				
C=0	(O. O. O. O.			フ 計学刊の次甘油			
			リーの 特面力。	ス対策型3次基準			
E=0 運転労務数量 (人/h) 標準=省略	Z		F=0 燃料消	費量 (L/h) 標準=省電	各		
	1	1					

暗渠排水管 SPK24040092

単第0-0009 表

据付・撤去 波状管及び網状管 50~150mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径100mm 当り 市場単価構成比: 標準単価: 材料構成比: 71.10% 920.13000 28.90% 0.00% 代表機労材規格(積算地区) 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 構成比 普通作業員 普通作業員 RTPC00002 RTPT00002 19.48% 土木一般世話役 土木一般世話役 RTPC00009 RTPT00009 9.42% 合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) TTPCD0269 暗渠排水管 <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 71.10% 波状管 呼び径75㎜ TTPT00190 呼7 X 径 100mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造) 積算単価 積算単価 E9999 B=2 A=3 据付・撤去 波状管及び網状管 D=31 シングル 合成樹脂排水材 呼び径100mm C=150 ~ 150mm 継手材料費要 G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) F=1 現場の状況による材料損料率の率乗算 -(全ての費用) H=0 I=1 【管材料単価】 管材料単価(円) \* ( 材料損料率 + ( 材料損料率 \* 現場状況による材料損料率の率乗算 ) )

### 工 事 数 量 総 括 表

		·	<u> </u>	_			事業区分	河川糸	<b>作</b> ‡
工事名	二級河川沼田川水系	仏通寺/ ————	川支川	三原	市久	井町羽倉 ————	工事区分	浚渫	L事
工種・	種別・細別	規	格		単位	計算数量	計上数量	摘	要
河川土工									
掘削工									
	河床等掘削	1	:砂		m3	128. 0	130		
残土処	理工								
	土砂等運搬	±	砂		m3	128. 0	130	本工	事
	残土等処分				m3	128. 0	130	本工	事
仮設工									
工事用	道路工								
	工事用道路(盛土)	設置	・撤去		m	82. 3	82		
		購入土	(ほぐし	)	m3	226. 3	230		
		豆	差土		m3	169. 7	170		
		敷	砂利		m2	246. 9	250	V= 24.7m3	3
		工事用	道路撤去	Ė	m3	194. 4	190	169. 7+24.	. 7
		掘削	粘性土		m3	37. 1	40	圃場はき	取り
		盛土	粘性土		m3	37. 1	40	圃場仕戻	l
仮排水	I								
	仮設暗渠	φ	100		m	55.0	55		
							1		

### 土量配分表

掘削

河道内浚渫土 128.0 → 128.0 × 1.0 = 128.0 → 128.0 → 128.0 残土(本工事) (土砂)

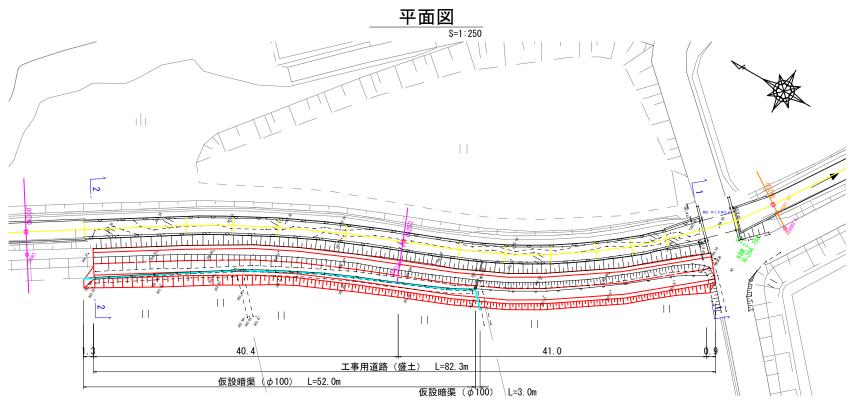
圃場:粘性土 37.1 ── 37.1 仮 置 き (粘性土)

計第	1	表				土工							
測点	距離	掘削	(河道内浚》	(河道内浚渫土)		測点 距離				測点	距離		
別品	<b>正上</b> 内比	С	平均	立積	测点	<b>正</b> 上 内比		平均	積	刈品	<b>正上</b> 内比	平均	積
0K000	_	0.00											
0K050	50.0	0. 81	0.41	20. 5									
0K100	50.0	0. 35	0. 58	29. 0									
0K150	50.0	0. 51	0.43	21.5									
0K200	50.0	0. 51	0. 51	25. 5									
0K250	50.0	0. 37	0. 44	22. 0									
0K300	50. 0	0. 00	0. 19	9. 5									
計	300. 0			128. 0	-	<u> </u>			0. 0	Ē	<del> </del>		0. 0
測点	距離				測点					測点	距離		
州爪	<b>正正四</b> 世		平均	積	州州	<b>正二四</b> 比		平均	積	炽点	<b>正二四</b> 比	平均	積
計	-			0.0	į	<del> </del>			0.0	Ē-	<del> </del>	<u> </u>	0.0

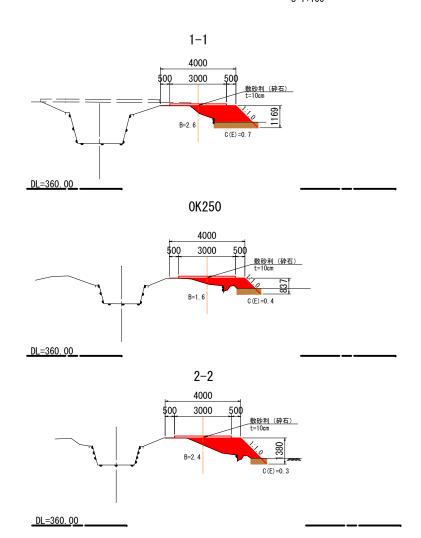
計第	2	表				仮設工(1	)							
測点	距離	仮設	ヒ暗渠(φ1		測点	距離				測点	距離		L:圃場仕戻	
	近2 内比		平均	積	川川	近2 内比		平均	積			В	平均	積
2-2	_									圃場はぎ	取りと同値			
	52. 0													
										エ事用 エ事用	道路(2)			37. 1
	3. 0													
											Σ V=		37. 1 =	37. 1
											Z V-		37.1 -	37.1
計	55. 0		П	1		<b>†</b>	1		1	i	†			
測点	距離				測点	距離		: 圃場はき		測点	距離			
WIW.	<b>下广州庄</b>	C(E)	平均	積	WIW.	11111111111111111111111111111111111111	C(E)	平均	積				平均	積
										掘削:圃:	場はぎ取り	合計		
					1-1	-	0.7				Σ V=		37. 1 =	37. 1
					0K250	41.0	0.4	0. 55	22. 6					
					2-2	40. 4	0.3	0. 35	14. 1					
						1. 3	0. 3	0. 30	0. 4					
計	_		*	0.0	Ī	<u> </u>			37. 1	į	H		*	

計第	3	表				仮設工(2	)						
測点	距離				測点	距離	I.	事用道路(	2)	測点	距離		
測尽	此西	В	平均	立積	測点	此上西田	В	平均	立積	测点	<b>此</b> 上	平均	積
					工事用道	路(2):盘	土			工事用道路	: 盛土 合計		
						_	0.0				Σ L=	82. 3 =	82. 3
					1–1	0. 9	2. 6	1. 30	1. 2		Σ V=	169.7 =	169. 7
					0K250	41.0	1.6	2. 10	86. 1				
					2-2	40. 4	2. 4	2. 00	80.8				
						1. 3	0.0	1. 20	1.6	購入土合計			
					計	83. 6			169. 7		Σ V=	226. 3 =	226. 3
					合計	V=	169. 7	m3					
						V-	103. 1	IIIO		残土合計			
					Į	購入土量V=	169. 7	÷0.9×1.	2		Σ V=	169.7 =	169. 7
						=	226. 3	m3 (ほぐ	し量)				
						-b //	100 7	0 (11 1 1	<b>-</b> \				
						残土量V=	169. 7	m3(地山 <u></u>	重)				
					i	計		工事用道路	7	計			
測点	距離	W	平均	平積	測点	距離	W	<del>工事用</del> 理斯 平均	平積	測点	距離	平均	積
		"	13	1 12	丁事用道	 路(2):敷		13	I IX	丁事用道路	: 敷砂利 合計	13	124
						– – – – – – – – – – – – – – – – – – –	3.0			二 子 / 1 / 2 / 2	· //		
					1-1	0. 9	3. 0	3. 00	2. 7		Σ Α=	246. 9 =	246. 9
					0K250	41.0	3. 0	3. 00	123. 0				
					2-2	40. 4	3. 0	3. 00	121. 2				
										残土合計			
					計	82. 3			246. 9		Σ V=	24. 7 =	24. 7
					合計	A=	246. 9	m2					
						A-	240. 9	IIIZ					
						다	040.00	-1					
						残土量A=							
						=	24. 7	ms		=1			
						<b>i</b> †				計			

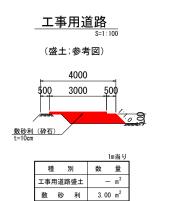
# 仮設計画図 (参考図)



### 工事用道路 横断図



#### 構造図



図面番号	5/5	縮尺	1:100						
工種	河川浚渫工事								
種別	横断図								
河川名	普通	i河川仏通寺川支	Ш						
工事箇所	三原市久井町羽倉								
	Ξ	原市							



この図は、国土地理院地図を使用したものである。